

目標達成計画

作成日: 令和 3年 1月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	スタッフによる定期薬や臨時薬のセットミス・無排便日数の確認間違いによる屯用下剤の誤薬が事故の多くを占めている状態。セット方法やチェック方法、薬を保管している場所やケースの見直しが必要。	人員のミスを減らし、誤薬による入居様の安全・安心に繋がるよう事故防止に努める。	・誤薬事故時の原因を表面上だけで考えず、掘り下げ直接的な原因を追及し、今後の対策に繋げ全職員で会議の場で発信し共有に繋げる。 ・薬に関する取扱い、セット方法や確認方法、管理方法を再度、見直し早急に取り組む。	6ヶ月
2	28	ケアプラン内容が基本的な援助となっており、個性がない事と日々のモニタリングでの気付きや変化などより細かい実施ができていない状況。より個性となるようプラン内容やモニタリングチェック時の見直しが必要。	入居者の希望を反映された個性の強いプランを立案し実施していく。	・日々関りの中でご本人様より要望や興味のある内容を拾い記録に残していく。 ・モニタリング実施にあたっては、支援内容によっては詳細を残し、評価に落とし込み、ケアカンファレンスで検討後にプラン作成に反映させていく。	6ヶ月
3	37	自然災害時の避難マニュアルについて一部具体的な方法が記載されていない為、マニュアルに必要な避難誘導について追加する。	全職員が共通した避難誘導方法を把握し、安全かつ速やかな避難ができる避難マニュアルを作成する。	・避難時の誘導として点呼確認方法、居室内確認の有無・避難人数の把握など、その場で役割分担できるよう避難マニュアルに追加すると共に、必要な物品(確認カード等)を作成する。	3ヶ月
4	47	浴室・脱衣所の環境面について洗剤や髭剃りが目に見える場所に置いている事・脱衣所の床と通路等について清潔、不潔と分かれていない。	浴室・脱衣所共に、家庭的な雰囲気です安全・安心して入浴を楽しんでいただく場として環境を整える。	・認知症の症状から目に入る物を扱われたりされ事故に繋がるという認識を持ち、入浴というリラックスした時間を楽しんでいただく為に、目隠しとなるよう家庭的な物を設置する事。 ・浴室と脱衣所専用の靴を準備し清潔な環境を保つ。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注)完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。